

2025年度 長野大学 地域協働活動実績

No.	教員名	所属学部	対象活動	活動テーマ	実施概要（活動詳細等）	対象地域	連携して活動する主な団体等	備考
1	土屋 順子	社会福祉学部	初年次ゼミ	社会福祉学部に入学した学生たちが、大学生としての基礎的・基本的マインドセットを獲得するために、学生たちの主体的・自律的な学修を展開する初年次教育の一環として展開する	フィールドワークを行う。職員の方へのインタビューを行う	上田市	上田市発達相談センター	人間と社会の理解b
2	新田 さやか	社会福祉学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	こんにちの社会における社会的バネラブルクラスの課題とそれらの課題に対する様々な支援や当事者のパワー、当事者コミュニティ等、ケアリングコミュニティについての研究	専門ゼミナールのグループ研究活動として、上田市内の移動支援をテーマに設定し、豊殿地区で実施されているデマンド交通の取り組みの経緯、現状、課題について同協議会の久保田様にインタビューを予定しているため	上田市	豊殿まちづくり協議会	専門ゼミナール
3	鈴木 由美子	社会福祉学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	保健医療福祉に視点をおきつつ、ミクロ・メゾ・マクロのソーシャルワーカーを目指す学生が、現場でのフィールドワークやグループ活動を通して社会福祉の対象者を理解し、専門職に求められる素養を身につける	東日本大震災語り部の方から被災地の現状や防災対策などに関する話をお聞きし、地震によって生じた災害被害の実際と、その後の必要な支援、不足している支援等について学ぶ(災害グループ)	福島県	いわき震災伝承みらい館	専門ゼミナール
4	青木 雄一	社会福祉学部	その他一般科目	特別支援学校学校(知的障害)において、児童生徒に指導した経験を活かし、実地的な教材・教具の作成や実態把握などの演習を行う	知的障害教育演習の授業の一環で、ろう学校幼稚部夏祭りの振り返りに参加し、学生自身が作成した教材・教具を用いて聴覚障害のある幼児と関わった経験から教育的ニーズに応じた人的・物的環境のあり方を实际的に学ぶ	小諸市	長野県長野ろう学校小諸分教室(幼稚部)	知的障害教育演習
5	青木 雄一	社会福祉学部	その他一般科目	特別支援学校学校(知的障害)において、児童生徒に指導した経験を活かし、実地的な教材・教具の作成や実態把握などの演習を行う	知的障害教育演習の授業の一環で、学校で実施される授業研究会に参加し、先方の先生方と研究会を行うことで、授業づくりに関する洞察を深める	神奈川県横須賀市	筑波大学附属久里浜特別支援学校	知的障害教育演習
6	鈴木 由美子	社会福祉学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	保健医療福祉に視点をおきつつ、ミクロ・メゾ・マクロのソーシャルワーカーを目指す学生が、現場でのフィールドワークやグループ活動を通して社会福祉の対象者を理解し、専門職に求められる素養を身につける	高齢者総合施設アザレアンさなだは、上田市臭田地区を中心に、介護が必要な高齢者の幅広い支援を行っている。事業展開されている入所支援、通所支援の取り組みから、高齢者福祉の実際と課題について考察することを目的とする	上田市	高齢者総合施設アザレアンさなだ	専門ゼミナール
7	鈴木 由美子	社会福祉学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	保健医療福祉に視点をおきつつ、ミクロ・メゾ・マクロのソーシャルワーカーを目指す学生が、現場でのフィールドワークやグループ活動を通して社会福祉の対象者を理解し、専門職に求められる素養を身につける	救護施設共和寮は、生活保護法に規定された生活困窮者等が利用する施設である。入所者の実態を知り低所得、住居がないなどの生活課題を抱えた方たちへの福祉支援を学ぶことが目的である。施設見学や職員との質疑応答を行う予定	長野市	社会福祉法人長野市社会事業協会 救護施設共和寮	専門ゼミナール

No.	教員名	所属学部	対象活動	活動テーマ	実施概要（活動詳細等）	対象地域	連携して活動する主な団体等	備考
8	新田 さやか	社会福祉学部	初年次ゼミ	社会福祉学部に入學した学生たちが、大学生としての基礎的・基本的マインドセットを獲得するために、学生たちの主体的・自律的な学修を展開する初年次教育の一環として展開する	上田市内 3 地域包括支援センター（西部地域包括、中央地域包括、神川地域包括）の協力のもと、市内の旧北国街道沿いを歩き、地域の歴史、社会資源を学ぶ。本グループは神川地域包括支援センター大日方まゆ美様（社会福祉士）にご同行いただき実施する	上田市	神川地域包括支援センター	人間と社会の理解e
9	新田 さやか	社会福祉学部	初年次ゼミ	社会福祉学部に入學した学生たちが、大学生としての基礎的・基本的マインドセットを獲得するために、学生たちの主体的・自律的な学修を展開する初年次教育の一環として展開する	上田市内 3 地域包括支援センター（西部地域包括、中央地域包括、神川地域包括）の協力のもと、市内の旧北国街道沿いを歩き、地域の歴史、社会資源を学ぶ。本グループは西部地域包括支援センター山口美樹様（社会福祉士）にご同行いただき実施する。	上田市	西部地域包括支援センター	人間と社会の理解e
10	新田 さやか	社会福祉学部	初年次ゼミ	社会福祉学部に入學した学生たちが、大学生としての基礎的・基本的マインドセットを獲得するために、学生たちの主体的・自律的な学修を展開する初年次教育の一環として展開する	上田市内 3 地域包括支援センター（西部地域包括、中央地域包括、神川地域包括）の協力のもと、市内の旧北国街道沿いを歩き、地域の歴史、社会資源を学ぶ。本グループは中央地域包括支援センター天野由大様（社会福祉士）にご同行いただき実施する。	上田市	中央地域包括支援センター	人間と社会の理解e
11	鈴木 由美子	社会福祉学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	保健医療福祉に視点を置きつつ、マイクロ・メゾ・マクロのソーシャルワーカーを目指す学生が、現場でのフィールドワークやグループ活動を通して社会福祉の対象者を理解し、専門職に求められる素養を身につける	わかさばBase は、長野県社会福祉協議会が令和7 年度から開始した社会的養護自立支援拠点事業である。親を頼れない若者たちへの支援の現場を学び、不足する社会資源創出の実際や地域養護の推進に向けた活動について考察する。	長野市	長野県社会福祉協議会（わかさばBase 信州地域養護若者サポート拠点）	専門ゼミナール
12	青木 雄一	社会福祉学部	その他一般科目	特別支援学校(知的障害)において、児童生徒に指導した経験を活かし、実際的な教材・教具の作成や実態把握などの演習を行う	信大附属特別支援学校で実施される授業研究会に参加し、先方の先生方と研究会を行うことで、授業づくりに関する洞察を深める	長野市	信州大学教育学部附属特別支援学校	知的障害教育演習
13	平久江 薫	社会福祉学部	その他一般科目	将来公認心理師として働くために必要な、臨床実践に関する事項の基本的な技能の修得をめざし、そのために学外施設にて見学等の実習を行う	現場の心理職の方から心理学的支援の実際についてお話をうかがい相方向的に学習する。また地域に開かれた相談センターや治療施設についても同様に学習する	千曲市	社会福祉法人八葉会恵愛	心理実習
14	緒方 慶三郎	社会福祉学部	その他一般科目	将来公認心理師として働くために必要な、臨床実践に関する事項の基本的な技能の修得をめざし、そのために学外施設にて見学等の実習を行う	病院における心理師の実践を見学。公認心理師として必要な職業倫理、対人援助の基本的な知識とスキル、多職種との連携を学習する	佐久市	佐久総合病院	心理実習
15	緒方 慶三郎	社会福祉学部	その他一般科目	将来公認心理師として働くために必要な、臨床実践に関する事項の基本的な技能の修得をめざし、そのために学外施設にて見学等の実習を行う	病院における心理師の実践を見学。公認心理師として必要な職業倫理、対人援助の基本的な知識とスキル、多職種との連携を学習する	小諸市	小諸高原病院	心理実習

No.	教員名	所属学部	対象活動	活動テーマ	実施概要（活動詳細等）	対象地域	連携して活動する主な団体等	備考
16	青木 雄一	社会福祉学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	特別支援学校・特別支援学級に在籍するASD児を対象としたコミュニケーション、他者との協働、情動調整などに関する実際的な指導を対象に研究を行う。受講者が各自でテーマを選択し、2年間をかけて研究を深める	特別支援学校に在籍する自閉スペクトラム症児の参与観察を行いながら、共同注意や社会的コミュニケーションの実態把握を行うことを目的とする	長野市	信州大学教育学部附属特別支援学校	専門ゼミナール
17	岡村 亮佑	社会福祉学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	戦後の日本における教育方法学の理論的な蓄積をもとに、その背後にある実践の具体像に迫りつつ、その意義と課題を検討する。また、授業観察の方法について学ぶとともに、学校訪問を行い、実際に授業観察を行う	学校参観、および授業観察と検討会	愛知県知多郡	愛知県知多郡東浦町立緒川小学校	専門ゼミナール・教育概論
18	緒方 慶三郎	社会福祉学部	その他一般科目	将来公認心理師として働くために必要な、臨床実践に関する事項の基本的な技能の修得をめざし、そのために学外施設にて見学等の実習を行う	病院における場実習を通じた、心理学的支援に係る知識と技術について実践的に理解および体得	松本市	信州大学医学部附属病院	心理実習
19	小林 万洋	社会福祉学部	その他一般科目	将来公認心理師として働くために必要な、臨床実践に関する事項の基本的な技能の修得をめざし、そのために学外施設にて見学等の実習を行う	臨床実践に関する事項の基本的な知識・技能の習得のため、学外施設において見学等による実習を行う	長野市	長野少年鑑別所	心理実習
20	小林 万洋	社会福祉学部	その他一般科目	将来公認心理師として働くために必要な、臨床実践に関する事項の基本的な技能の修得をめざし、そのために学外施設にて見学等の実習を行う	臨床実践に関する事項の基本的な知識・技能の習得のため、学外施設において見学等による実習を行う	長野市	長野県中央児童相談所	心理実習
21	遠藤 忠	社会福祉学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	老性自覚に関する検討等の研究		下高井郡	ゆうあいの家 桜（介護保険事務所）	専門ゼミナール
22	阿部 夏希	社会福祉学部	その他一般科目	将来公認心理師として働くために必要な、臨床実践に関する事項の基本的な技能の修得をめざし、そのために学外施設にて見学等の実習を行う	不登校支援や発達障害の生徒を対象としたサポートの実際や、スクールソーシャルワーカーの職務内容について学び、教育現場における心理学的支援を実践的に学ぶ	小諸市	長野県教育委員会（東信教育事務所）	心理実習
23	平久江 薫	社会福祉学部	その他一般科目	将来公認心理師として働くために必要な、臨床実践に関する事項の基本的な技能の修得をめざし、そのために学外施設にて見学等の実習を行う	心理学的支援の実際についてお話をうかがい相方向的に学習する。また、体験として現地で入所児童と交流を行う	軽井沢町	児童養護施設 軽井沢学園	心理実習
24	青木 雄一	社会福祉学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	特別支援学校・特別支援学級に在籍するASD児を対象としたコミュニケーション、他者との協働、情動調整などに関する実際的な指導を対象に研究を行う。受講者が各自でテーマを選択し、2年間をかけて研究を深める	卒業研究におけるデータ収集のため、通常学級に在籍する児童の授業場面の観察、及び教員同士の個別の指導計画作成にかかる協議場面の観察・記録を行う	長野市	学校法人いづな学園 グリーンヒルズ小学校	専門ゼミナール
25	相馬 大祐	社会福祉学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	障害とは何か、社会モデルとは何か、インクルーシブとは何かについての研究	見学および職員と利用者へのインタビューを行う	長和町	障害者支援施設 山の子学園 山カフェ	専門ゼミナール
26	阿部 夏希	社会福祉学部	その他一般科目	将来公認心理師として働くために必要な、臨床実践に関する事項の基本的な技能の修得をめざし、そのために学外施設にて見学等の実習を行う	不登校生徒を対象とした特色あるサポート校において学校の取り組みを理解し、教職員からの講話を受け、最終段階では生徒たちと交流、ディスカッションをする	上田市	さくら国際高等学校	心理実習
27	相馬 大祐	社会福祉学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	障害とは何か、社会モデルとは何か、インクルーシブとは何かについての研究	見学および職員と利用者へのインタビューを行う	東御市	社会福祉法人 みまき福祉会	専門ゼミナール
28	岡村 亮佑	社会福祉学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	戦後の日本における教育方法学の理論的な蓄積をもとに、その背後にある実践の具体像に迫りつつ、その意義と課題を検討する。また、授業観察の方法について学ぶとともに、学校訪問を行い、実際に授業観察を行う	学校管内参観、および授業観察と検討会	軽井沢町	軽井沢風越学園	専門ゼミナール

No.	教員名	所属学部	対象活動	活動テーマ	実施概要（活動詳細等）	対象地域	連携して活動する主な団体等	備考
29	鈴木 由美子	社会福祉学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	保健医療福祉に視点をおきつつ、ミクロ・メソ・マクロのソーシャルワーカーを目指す学生が、現場でのフィールドワークやグループ活動を通して社会福祉の対象者を理解し、専門職に求められる素養を身につける	医療現場で働くソーシャルワーカーの方のお話を聞き、役割や社会課題について学びを深める	上田市	鹿教湯三才山リハビリテーションセンター鹿教湯病院	専門ゼミナール
30	青木 雄一	社会福祉学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	特別支援学校・特別支援学級に在籍するASD児を対象としたコミュニケーション、他者との協働、情動調整などに関する実際的な指導を対象に研究を行う。受講者が各自でテーマを選択し、2年間をかけて研究を深める	卒業研究におけるデータ収集のため、通常学級に在籍する児童の授業場面の観察、及び教員同士の個別の指導計画作成にかかる協議場面の観察・記録を行う	長野市	長野市立戸隠小学校	専門ゼミナール
31	岡村 亮佑	社会福祉学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	戦後の日本における教育方法学の理論的な蓄積をもとに、その背後にある実践の具体像に迫りつつ、その意義と課題を検討する。また、授業観察の方法について学ぶとともに、学校訪問を行い、実際に授業観察を行う	授業参観と検討	上田市	上田市立塩田中学校	専門ゼミナール
32	早坂 淳	社会福祉学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	地域学校協働活動を通じた価値観のちがいを超えて他者と協働する力の育成の研究	長野県教委との共同事業で“あるコミュニティスクール研修会に参加し、美麻小中学校の総合的な学習の時間の発表会に参加する	大田市	大田市美麻小中学校	専門ゼミナール
33	平久江 薫	社会福祉学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	将来公認心理師として働くために必要な、臨床実践に関する事項の基本的な技能の修得をめざし、そのために学外施設にて見学等の実習を行う	心理学的支援の実践についてお話をうかがい相方向的に学習、地域に開かれた新設の相談センターについても同様に学習する	長野市	松代福祉寮・松代児童相談センターぼらりす	心理実習
34	片山 優美子	社会福祉学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	WRAP（元気回復行動プラン）、ストレングスマodelのケアマネジメント、未来語りのダイアログなどを用いて、対人コミュニケーションを獲得、また長野大学生としてどのような地域貢献ができるか検討、活動の企画・運営を行う	事業所の見学、 トントウフェスティバルに向けた情報収集	神奈川県小田原市	株式会社リンクライン	専門ゼミナール
35	青木 雄一	社会福祉学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	特別支援学校・特別支援学級に在籍するASD児を対象としたコミュニケーション、他者との協働、情動調整などに関する実際的な指導を対象に研究を行う。受講者が各自でテーマを選択し、2年間をかけて研究を深める	特別支援学級（自閉症・情緒）において、学習支援員して児童に関わりながら、対象の自閉スペクトラム症児の実態把握を行う	東御市	東御市立北御牧小学校	専門ゼミナール
36	青木 雄一	社会福祉学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	特別支援学校・特別支援学級に在籍するASD児を対象としたコミュニケーション、他者との協働、情動調整などに関する実際的な指導を対象に研究を行う。受講者が各自でテーマを選択し、2年間をかけて研究を深める	NPO 法人エリスンが製造・販売している桑の実を利用した製品を購入することや、販売時の様子を見ることで、上田市の伝統的な産業及び就労継続支援B型事業所について理解を深める	上田市	道の駅上田おとぎの里、NPO法人エリスン	専門ゼミナール
37	青木 雄一	社会福祉学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	特別支援学校・特別支援学級に在籍するASD児を対象としたコミュニケーション、他者との協働、情動調整などに関する実際的な指導を対象に研究を行う。受講者が各自でテーマを選択し、2年間をかけて研究を深める	知的障害教育演習の授業の一環で、実際的な教育現場にて教材・教具をどのように作成・活用しているか学ぶ	山梨県甲府市	山梨大学教育学部附属特別支援学校	専門ゼミナール
38	早坂 淳	社会福祉学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	地域学校協働活動を通じた価値観のちがいを超えて他者と協働する力の育成の研究	子どもの居場所づくり（子ども食堂と不登校支援）についての研修会の企画と運営、および地域住民との意見交換	上田市	上田市西部公民館	専門ゼミナール
39	早坂 淳	社会福祉学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	地域学校協働活動を通じた価値観のちがいを超えて他者と協働する力の育成の研究	2年生を対象にした授業「坂城学」の規格及び運営と、グループファシリテーション	坂城町	坂城高等学校	専門ゼミナール

No.	教員名	所属学部	対象活動	活動テーマ	実施概要（活動詳細等）	対象地域	連携して活動する主な団体等	備考
40	高橋 一秋	環境ツーリズム学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	講義「アサマブドウを食べたのは誰？」の実施	NPO 法人 浅間山麓国際自然学校 開校20周年記念事業の「浅間山こども大学」において、講義「アサマブドウを食べたのは誰？」を実施する。学生はファシリテーターとして参加	小諸市	NPO 法人浅間山麓国際自然学校	専門ゼミナール
41	松下 重雄	環境ツーリズム学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	主体的に関わるまちづくりの地域の現場を設定し、地域の課題発見や解決のプロセスに具体的にに関わることをとおして、地域主体のまちづくりモデルの創出につながる研究成果を目指す	上田市武石地域の巢栗溪谷にて、ゼミ活動の一環として地域団体との共催により一般市民向けのトレッキングツアーの運営を行う	上田市	上田市武石地域のNPO法人武石子育て支援を考える会 武石風土つなぎ隊	専門ゼミナール
42	松下 重雄	環境ツーリズム学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	主体的に関わるまちづくりの地域の現場を設定し、地域の課題発見や解決のプロセスに具体的にに関わることをとおして、地域主体のまちづくりモデルの創出につながる研究成果を目指す	上田市武石地域のコミュニティ拠点「たまり家」「びざらぼ」等にて、ゼミ活動の一環として地域ワークショップを開催	上田市	上田市武石地域のNPO法人武石子育て支援を考える会、武石風土つなぎ隊、たまり家、びざらぼ	専門ゼミナール
43	相川 陽一	環境ツーリズム学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	20世紀の後半期から現在までの日本社会を対象に、主として社会学の観点から、変化や危機のなかにある都市と農村の姿を捉え、双方の抱える諸課題について社会学の立場から研究を進める	「山形国際ドキュメンタリー映画祭2025」への現地調査を実施。山形市中央公民館、山形市民会館、旧吉池医院、やまがたクリエイティブシティセンター、山形ドキュメンタリーフィルムライブラリ等を訪問し、同映画祭と地域社会の結びつきに関する視察と聞き取り調査等を実施	山形県山形市	山形国際ドキュメンタリー映画祭 他	専門ゼミナール
44	羽田 司	環境ツーリズム学部	初年次ゼミ	「地」域を「理」解する学問である地理学を基礎としながら、大学のある上田市を主なフィールドとし、「地域性（地域独自の自然や文化の魅力）」をどのようにして調査していくのかを学ぶ	学生たちがグループワークで調査した上田市内のスポットを現地に赴いて視察	上田市		課題探求ゼミナール
45	高橋 一秋	環境ツーリズム学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	たねぶろじえくと（被災地里山救済・地域性苗木生産・植栽プロジェクト）ワークショップの開催	たねぶろ教室①、たねぶろ教室②を開催し、たねぶろじえくととの目的、海岸防災林の役割、東日本大震災で被災した海岸防災林を再生する意義について学び合う。また、ワークショップ①種子の採取、②種子の蒔き出し、③芽生え観察会、④苗木の植え替え、苗木の見送り会、苗木ビオトープ観察会を開催し、海岸防災林再生地に植栽する地域性苗木を生産する。	宮城県山元町、 上田市	宮城県山元町立坂元小学校、 上田市塩田西小学校	専門ゼミナール
46	横関 隆登	環境ツーリズム学部	初年次ゼミ	履修生の一人一人が大学生活を通じて深めたい学びの課題や目標を明確にすることを旨とし、そのプロセスを通じて大学での学びに必要な基礎的能力を養う	地域に残る文化財ならびに基盤としての文化財未満の文化資源について探究し、観光資源としてのポテンシャルを読み取る技術を修得する	上田市		課題探求ゼミナール
47	久保木 匡介	環境ツーリズム学部	初年次ゼミ	地域づくりを地方自治体の政策から研究する	松代大本営跡の見学と保存活動にかかるヒアリング	長野市	松代大本営跡	課題探求ゼミナール

No.	教員名	所属学部	対象活動	活動テーマ	実施概要（活動詳細等）	対象地域	連携して活動する主な団体等	備考
48	熊谷 圭介	環境ツーリズム学部	その他一般科目	観光事業、まちづくり事業、集客都市開発事業の歴史的経緯、依拠する条件と立地、事業特性と事業課題、近年の動向およびビジネスモデルと事業手法について学ぶ	歴史的町並み保存型観光事業の事例として海野宿、コンパクトシティ事業の代表事例である小諸市のフィールドワーク	東御市、小諸市	海野宿保存会、海野宿トラスト、小諸市役所	観光まちづくり事業論
49	熊谷 圭介	環境ツーリズム学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	大学周辺の上小地域や東信地域をフィールドにして、地域組織との協働学習を通じて、観光まちづくりに関わる調査およびプランニング演習を行う観光事業や市民まちづくり事業についての研究	長和町和田宿地区を対象に、空き家改修・リノベーション、歴史的町並み保存活動に取り組みむ。連休を利用して集中的な作業（改修工事）と、計画策定にむけた検討、地域住民（大工さんや観光ガイド）等との交流を行う。なお、日本大学理工学部交通システム工学科学生（熊谷が非常勤講師を務める）や上田西高生徒会幹部生徒等とも学修交流を行う予定	長和町	長和町和田宿、上田西高校	専門ゼミナール、卒業研究
50	古平 浩	環境ツーリズム学部	初年次ゼミ	地方創生のためにどんな解決策があるのか、ゼミ生ひとり一人が、自己の問題意識のもと、地域社会で実際に起きているあるいは起きるであろう課題について調査・分析する	地域公共交通の課題と現状を捉えるため、バス会社を見学し、講義を受ける	長野市	長電バス株式会社	課題探求ゼミナール
51	松下 重雄	環境ツーリズム学部	初年次ゼミ	持続可能な生き方を様々なプログラムを用いて考える	持続可能な生き方をデザインするをテーマにした活動体験をおこなう	筑北村	NPO 法人わっご谷の山福農林舎	課題探求ゼミナール
52	松下 重雄	環境ツーリズム学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	主体的に関わるまちづくりの地域の現場を設定し、地域の課題発見や解決のプロセスに具体的に関わることとおして、地域主体のまちづくりモデルの創出につながる研究成果を目指す	活動視察体験、卒業研究の一環として調査を実施する	長野市	NPO法人まめってえ鬼無里	専門ゼミナール
53	満尾 世志人	環境ツーリズム学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	佐渡島内における自然環境調査フィールドワーク		新潟県佐渡市		専門ゼミナール、森・川・里の恵みクリエイター養成講座
54	高橋 一秋	環境ツーリズム学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	山元町震災遺構 中浜小学校の視察	山元町震災遺構 中浜小学校に赴き、「やまもと語りべの会」から東日本大震災の体験談をお話をいただき、風化しつつある震災の実態や今後の防災・減災の在り方について学ぶ。	宮城県山元町	山元町震災遺構 中浜小学校、やまもと語りべの会	専門ゼミナール、森・川・里の恵みクリエイター養成講座
55	久保木 匡介	環境ツーリズム学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	地域の持続可能性を高める自治体政策の研究を行う	観光まちづくり、景観まちづくりのヒアリング、文化財の視察、歴史的建造物の保存状況の視察	神奈川県鎌倉市	鎌倉市役所他	専門ゼミナール
56	羽田 司	環境ツーリズム学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	「農」村や「農」業（食）といった「農」をキーワードに含む地理学的研究を行う	伊勢湾に隣接する地域の発展を多面的・多角的に視察することで、山岳地域に位置する長野県との地域的差異をとらえ、地域の実態に即して地域振興を図ることの意義について考えることを目的とする	三重県四日市市、伊勢市他		専門ゼミナール
57	青木 雄一	社会福祉学部	その他一般科目	特別支援学校学校(知的障害)において、児童生徒に指導した経験を活かし、実際的な教材・教具の作成や実態把握などの演習を行う	知的障害・自閉スペクトラム症のある幼児の教育的ニーズに応じた教材・教具を作成するための実態把握と、先方の担当者との打ち合わせを行う	長野市	俊英幼稚園、児童発達支援センター にじいろキッズライフ若里	知的障害教育演習

No.	教員名	所属学部	対象活動	活動テーマ	実施概要（活動詳細等）	対象地域	連携して活動する主な団体等	備考
58	松下 重雄	環境ツーリズム学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	主体的に関わるまちづくりの地域の現場を設定し、地域の課題発見や解決のプロセスに具体的に 関わることをとおして、地域主体のまちづくりモデルの創出につながる研究成果を目指す	市民・企業・行政のパートナーシップによりまちづくりを推進するまちづくり 団体の現地視察・活動体験をおこなう	静岡県三島市	特定非営利法人グラウンドワーク 三島	専門ゼミナール
59	松下 重雄	環境ツーリズム学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	主体的に関わるまちづくりの地域の現場を設定し、地域の課題発見や解決のプロセスに具体的に 関わることをとおして、地域主体のまちづくりモデルの創出につながる研究成果を目指す	住民主体のツーリズムの現地調査および活動体験をおこなう	茅野市	一般社団法人ちの観光まちづくり 推進機構	専門ゼミナール
60	羽田 司	環境ツーリズム学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	「農」村や「農」業（食）といった「農」をキーワードに含む地理学的研究を行う	山岳観光の実態について体験する	安曇野市		専門ゼミナール
61	高橋 一秋	環境ツーリズム学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	浅間山ツツジ科小低木調査	浅間山高山帯に自生するツツジ科小低木（ガンコウラン、クロマメノキ、コケモモ、シラタマノキ）、花粉媒介者（主にマルハナバチ類、アリ類）、種子散布者（主にツキノワグマ、鳥類）をめぐり相利共生ネットワークの解明を目指す研究のための調査を実施する。	軽井沢町	特定非営利活動法人ピッキオ、国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所、総合地球環境学研究所	専門ゼミナール
62	松下 重雄	環境ツーリズム学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	主体的に関わるまちづくりの地域の現場を設定し、地域の課題発見や解決のプロセスに具体的に 関わることをとおして、地域主体のまちづくりモデルの創出につながる研究成果を目指す	上田市武石地域住民組織メンバーと視察体験を行う	小諸市	株式会社タブノキ みんなの家タブノキ	専門ゼミナール
63	松下 重雄	環境ツーリズム学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	主体的に関わるまちづくりの地域の現場を設定し、地域の課題発見や解決のプロセスに具体的に 関わることをとおして、地域主体のまちづくりモデルの創出につながる研究成果を目指す	上田市武石地域の巣栗溪谷において、地域住民組織とともにトレッキングツアーを企画実施する	上田市	上田市武石地域自治センター	専門ゼミナール
64	高橋 一秋	環境ツーリズム学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	ツキノワグマの夏季・秋季の果実利用行動のための調査	ツキノワグマにGPS首輪（カメラ付き）を装着し、夏季・秋季におけるクマの果実利用を調査する。	軽井沢町	株式会社ピッキオ	専門ゼミナール
65	相川 陽一	環境ツーリズム学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	20世紀の後半期から現在までの日本社会を対象に、主として社会学の観点から、変化や危機のなかにある都市と農村の姿を捉え、双方の抱える諸課題について社会学の立場から研究を進める	地域調査を実施。同期間内に坂部地区の村落構造と民俗文化にかかわるフィールドワークとインタビュー調査を実施する。	天龍村	夢工房・左閑辺屋	専門ゼミナール、地域調査演習
66	古田 睦美	環境ツーリズム学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	地域資源を活用した持続可能な地域づくりにおける研究	別所温泉駅から、野倉地区へのアクセスについて実証研究	上田市	信州観光バス別所営業所	専門ゼミナール
67	羽田 司	環境ツーリズム学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	「農」村や「農」業（食）といった「農」をキーワードに含む地理学的研究を行う	志賀高原におけるグリーンツーリズムに関する調査活動	下高井郡山ノ内町		専門ゼミナール
68	高橋 一秋	環境ツーリズム学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	総合的な学習の時間「鳥の観察」	塩田中学校の3年生を対象に、総合的な学習の時間「鳥の観察」の出前授業を実施する	上田市	上田市立塩田中学校	専門ゼミナール
69	松下 重雄	環境ツーリズム学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	地域住民・NPO・企業・行政など、地域を構成する多様な主体が連携・協力して、地域の資源を活用しながら身近な環境・暮らし・営みを生き生きさせるしくみについて、まちづくりの現場で実践的に学ぶ	上田市中心市街地で実施されるイベント（にいろくいち261）の来場者調査および出店者調査をおこなう	上田市		卒業研究ゼミナール
70	松下 重雄	環境ツーリズム学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	主体的に関わるまちづくりの地域の現場を設定し、地域の課題発見や解決のプロセスに具体的に 関わることをとおして、地域主体のまちづくりモデルの創出につながる研究成果を目指す	地域意見交換会と宿泊体験の実施	上田市	地域コミュニティ施設「チャリンコ」	専門ゼミナール
71	熊谷 圭介	環境ツーリズム学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	観光事業、まちづくり事業、集客都市開発事業の歴史的経緯、依拠する条件と立地、事業特性と事業課題、近年の動向およびビジネスモデルと事業手法について学ぶ	真田地区の砂防施設や、発電所施設のフィールドワークを実施する。	上田市	上田インフラ研究会	専門ゼミナール、卒業研究ゼミナール

No.	教員名	所属学部	対象活動	活動テーマ	実施概要（活動詳細等）	対象地域	連携して活動する主な団体等	備考
72	高橋 一秋	環境ツーリズム学部	初年次ゼミ	「U E 森2025～上田地域にぎやかな森づくり植樹の集い」への参加	長野県上田地域振興局主催の「U E 森2025～上田地域にぎやかな森づくり植樹の集い」に参加し、カラマツの苗木を植樹する。植樹後には、長野県職員から、長野県の林業の現状と課題（主伐・再造林の意義など）、人工林の持つ多面的な機能について、長野県職員のレクチャーを受ける。これらの体験とレクチャーを通じて、長野県の林業の現状と課題について学ぶ。	上田市	上田地域振興局	課題探求ゼミナール、専門ゼミナール、森・川・里の恵みクリエイター養成講座
73	松下 重雄	環境ツーリズム学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	主体的に関わるまちづくりの地域の現場を設定し、地域の課題発見や解決のプロセスに具体的に関わることをとおして、地域主体のまちづくりモデルの創出につながる研究成果を目指す	巣栗渓谷トレッキングツアー実施	上田市	地域住民組織たけしロマンの会	専門ゼミナール
74	松下 重雄	環境ツーリズム学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	主体的に関わるまちづくりの地域の現場を設定し、地域の課題発見や解決のプロセスに具体的に関わることをとおして、地域主体のまちづくりモデルの創出につながる研究成果を目指す	稲倉棚田にて田植え体験活動をおこなう	上田市		専門ゼミナール
75	松下 重雄	環境ツーリズム学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	主体的に関わるまちづくりの地域の現場を設定し、地域の課題発見や解決のプロセスに具体的に関わることをとおして、地域主体のまちづくりモデルの創出につながる研究成果を目指す	植林等体験プログラムの運営補助	上田市	株式会社 Kikori	専門ゼミナール
76	高橋 一秋	環境ツーリズム学部	初年次ゼミ	「鯉西つけば」の見学	千曲川の河川敷に店舗を設ける「鯉西つけば」を見学し、千曲川に生息するウグイの伝統漁法、豊富な漁業資源、それらを活用した郷土料理について学ぶ。	上田市	鯉西つけば	課題探求ゼミナール、専門ゼミナール、森・川・里の恵みクリエイター養成講座
77	羽田 司	環境ツーリズム学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	上田地域におけるワイン産業に関するグループ研究を実施	2024年度の活動成果報告を行うためにへ訪問	上田市	梶子ワイナリー	専門ゼミナール
78	森 俊也	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	「顧客にして欲しい思い」を基礎にしたコンセプト・商品のデザインとそれによる企業や社会の問題解決	イノベーション研究の最終発表会	下高井郡山之内町	ホテル豊生	プロジェクト研究
79	市川 文彦	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	地域での太陽光・小水力などの再生可能エネルギー活用による経済効果を測定し、エネルギー自給が地域経営に与える影響を分析するためのデータベースと運営システムを構築し、その成果を地域と世界へ発信して議論を深める取り組みを行う	市川ゼミが主催、オーストラリア連邦政府が企画提携する、地球環境向上のための学生国際会議を開催、会意で報告。ANU等・長野大学・上田高校等の各地点をんだハイブリッド方式によって実施			専門ゼミナール
80	高橋 雅夫	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	様々なデータや情報を入手・活用して、企業の視点に立って地域の課題を発見・抽出するとともに、データサイエンシ的な視点からそれらの課題の解決に向けた研究	共同研究	上田市	鹿教湯温泉つるや旅館	プロジェクト研究
81	森 俊也	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	「顧客にして欲しい思い」を基礎にしたコンセプト・商品のデザインとそれによる企業や社会の問題解決	企業イノベーション研究における企業へのヒアリング	長野市	手提屋	プロジェクト研究
82	森 俊也	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	「顧客にして欲しい思い」を基礎にしたコンセプト・商品のデザインとそれによる企業や社会の問題解決	企業イノベーション研究における企業へのヒアリング、試作	松本市	有限会社本郷鶏肉	プロジェクト研究
83	高橋 雅夫	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	様々なデータや情報を入手・活用して、企業の視点に立って地域の課題を発見・抽出するとともに、データサイエンシ的な視点からそれらの課題の解決に向けた研究	学生に実施したアンケート調査の結果を訪問する企業の方に紹介し意見聴取	上田市	手作りのケーキおいしいタルト	プロジェクト研究
84	森 俊也	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	「顧客にして欲しい思い」を基礎にしたコンセプト・商品のデザインとそれによる企業や社会の問題解決	企業イノベーション研究における企業へのヒアリング	上田市	一般財団法人信州国際音楽村	プロジェクト研究

No.	教員名	所属学部	対象活動	活動テーマ	実施概要（活動詳細等）	対象地域	連携して活動する主な団体等	備考
85	森 俊也	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	「顧客にして欲しい思い」を基礎にしたコンセプト・商品のデザインとそれによる企業や社会の問題解決	企業イノベーション研究における企業へのヒアリング	上田市	木のおもちゃ製作所・銀河工房	プロジェクト研究
86	森 俊也	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	「顧客にして欲しい思い」を基礎にしたコンセプト・商品のデザインとそれによる企業や社会の問題解決	企業イノベーション研究における企業へのヒアリング	上田市	石井工務店株式会社	プロジェクト研究
87	高橋 雅夫	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	様々なデータや情報を入力・活用して、企業の視点に立って地域の課題を発見・抽出するとともに、データサイエンス的な視点からそれらの課題の解決に向けた研究	お客様満足度に関するアンケート調査の実施	上田市	味楽亭	プロジェクト研究
88	森 俊也	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	「顧客にして欲しい思い」を基礎にしたコンセプト・商品のデザインとそれによる企業や社会の問題解決	企業イノベーション研究における企業へのヒアリング	上田市	勢登屋	プロジェクト研究
89	市川 文彦	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	地域での太陽光・小水力などの再生可能エネルギー活用による経済効果を測定し、エネルギー自給が地域経営に与える影響を分析するためのデータベースと運営システムを構築し、その成果を地域と世界へ発信して議論を深める取り組みを行う	産官学の各領域からの参加者、当ゼミ学生によるワークショップを実施し、討議と報告を行う	上田市	シナノケンシ株式会社	プロジェクト研究
90	三石 貴志	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	身近で解決すべき社会・企業・日常での問題に目を向けつつ、それらの諸問題にデータ処理・数的処理の手法を適用するべく、問題や課題を一般化または定式化して既存の手法を用いて解決する	長野県小県郡依田川沿岸土地改良区を訪問して、ドローンによる農地の空撮に関する意見交換	上田市		プロジェクト研究
91	望月 宏佑	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	地域の文化財のデジタルアーカイブやデジタル復元をテーマとして、地域に散在する価値ある文化財情報を体系化し、地域づくりに貢献することを目指す	影用水・御影陣屋の3DCG復元の進め方の打ち合わせ、復元に必要な資料の調査	小諸市	市民団体御影用水・陣屋応援隊	プロジェクト研究
92	田中 法博	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	アプリ開発を通して社会のニーズにこたえるモノを生み出す力を養う	共同プロジェクト	上田市		プロジェクト研究
93	松永 伸太郎	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	現代社会における働き方の成り立ちを理解し、新しい時代の労働と社会のあり方を構想する	インタビュー調査	上田市	かしわや本店	プロジェクト研究
94	松永 伸太郎	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	現代社会における働き方の成り立ちを理解し、新しい時代の労働と社会のあり方を構想する	インタビュー調査	上田市	間島宣伝事務所	プロジェクト研究
95	望月 宏佑	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	地域の文化財のデジタルアーカイブやデジタル復元をテーマとして、地域に散在する価値ある文化財情報を体系化し、地域づくりに貢献することを目指す	復元プロジェクトの調査	小諸市	小諸城址公園	プロジェクト研究
96	鈴木 誠	企業情報学部	初年次ゼミ	「企業や社会とのつながりを意識すること」を考慮して、課題発見・問題解決活動を展開	祇園祭実行委員長にインタビュー調査	上田市		課題発見ゼミナール
97	松永 伸太郎	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	現代社会における働き方の成り立ちを理解し、新しい時代の労働と社会のあり方を構想する	インタビュー調査	上田市	富士アイス	プロジェクト研究
98	鈴木 誠	企業情報学部	初年次ゼミ	「企業や社会とのつながりを意識すること」を考慮して、課題発見・問題解決活動を展開	フィールドワーク、インタビュー調査	上田市	ことぶき商店	課題発見ゼミナール
99	松永 伸太郎	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	現代社会における働き方の成り立ちを理解し、新しい時代の労働と社会のあり方を構想する	インタビュー調査	上田市	はたらクリエイト上田オフィス	プロジェクト研究
100	松永 伸太郎	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	現代社会における働き方の成り立ちを理解し、新しい時代の労働と社会のあり方を構想する	インタビュー調査	上田市	上田信用金庫本店営業店	プロジェクト研究
101	石川 義宗	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	長野県の伝統的工芸品に焦点を当てた価値発信プロジェクト	上田市の伝統的工芸品「農民美術」を振興するための展覧会を予定。そのための準備として、こっぱ人形の3Dスキャンや写真撮影を行う。	上田市	尾澤木彫美術館	プロジェクト研究
102	望月 宏佑	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	地域の文化財のデジタルアーカイブやデジタル復元をテーマとして、地域に散在する価値ある文化財情報を体系化し、地域づくりに貢献することを目指す	復元プロジェクトの調査	佐久市	佐久市龍岡城五稜郭	プロジェクト研究
103	石川 義宗	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	長野県の伝統的工芸品に焦点を当てた価値発信プロジェクト	地域を伝えるためのリーフレットの作成	上田市他	豊上モンテリア、Lua Rua Coffee、甘味処雪屋Conco、LBcafe 花桃の里、美ヶ原高原、Bosso、手塚屋製菓舗、こぶたや、そば茶屋 生島の社	プロジェクト研究

No.	教員名	所属学部	対象活動	活動テーマ	実施概要（活動詳細等）	対象地域	連携して活動する主な団体等	備考
104	関 暁之	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	便利で安心な生活を目指したICTシステムの構築（遠藤チーム）	「デジタルアーカイブ化管理を支援するモジュール群」に係る藤本蚕業歴史館資料の調査	上田市	藤本蚕業歴史館	プロジェクト研究
105	市川 文彦	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	地域での太陽光・小水力などの再生可能エネルギー活用による経済効果を測定し、エネルギー自給が地域経営に与える影響を分析するためのデータベースと運営システムを構築し、その成果を地域と世界へ発信して議論を深める取り組みを行う	聴き取り、データ検討、意見交換などの実施	千曲市	千曲市産業支援センター	プロジェクト研究
106	市川 文彦	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	地域での太陽光・小水力などの再生可能エネルギー活用による経済効果を測定し、エネルギー自給が地域経営に与える影響を分析するためのデータベースと運営システムを構築し、その成果を地域と世界へ発信して議論を深める取り組みを行う	市川ゼミが主催、スイス連邦政府（開発協力庁、外務省等）が企画提携する、地球環境向上のための学生国際会議を開催会議運営は万博会場スイス展示館での会議へ、ヘルン大学等・長野大学・上田高校等の各地点を結んだハイブリッド方式によって実施			プロジェクト研究
107	高橋 雅夫	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	様々なデータや情報を入手・活用して、企業の視点に立って地域の課題を発見・抽出するとともに、データサイエンシ的な視点からそれらの課題の解決に向けた研究	各県の県民手帳の比較分析に基づく長野県民手帳の適正価格の調査・検討	長野県他	長野県庁	プロジェクト研究
108	高橋 雅夫	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	様々なデータや情報を入手・活用して、企業の視点に立って地域の課題を発見・抽出するとともに、データサイエンシ的な視点からそれらの課題の解決に向けた研究	自治体の人口維持に関する調査研究	坂城町他	坂城町	プロジェクト研究
109	高橋 雅夫	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	様々なデータや情報を入手・活用して、企業の視点に立って地域の課題を発見・抽出するとともに、データサイエンシ的な視点からそれらの課題の解決に向けた研究	ローカル鉄道の輸送人員増加策を分析し、効果的な取り組みを明らかにする調査研究	上田市他	上田電鉄	プロジェクト研究
110	田口 康			DWATを中心とする災害福祉支援体制の整備と支援の展開	長野県社協が、全社協、自治体とも連携して行うセミナーや研究会の開催等の活動に協力している。	長野県他	長野県社会福祉協議会、長野県災害福ネット等	2024年に大学院総合社会福祉研究科と共同研究を実施
111	森 俊也	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	企業イノベーション研究の成果発表	企業イノベーション研究で検討・考察してきた新事業、新サービスの提案発表	上田市	石井工務店	
112	森 俊也	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	企業イノベーション研究の成果発表	企業イノベーション研究で検討・考察してきた新事業、新サービスの提案発表	上田市	勢登家	
113	森 俊也	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	企業イノベーション研究の成果発表	企業イノベーション研究で検討・考察してきた新事業、新サービスの提案発表	上田市	銀河工房	
114	森 俊也	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	企業イノベーション研究の成果発表	企業イノベーション研究で検討・考察してきた新事業、新サービスの提案発表	上田市	信州国際音楽村	
115	森 俊也	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	企業イノベーション研究の成果発表	企業イノベーション研究で検討・考察してきた新事業、新サービスの提案発表	上田市	HIPPOCAMUPUS（ヒポキャンパス）	
116	森 俊也	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	企業イノベーション研究の成果発表	企業イノベーション研究で検討・考察してきた新事業、新サービスの提案発表	長野市	水島紙店	
117	森 俊也	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	企業イノベーションプロジェクトにおいて協働・共同で開発を進めてきた商品の最終発表	共同開発商品6つの提案発表	松本市	本郷鶏肉	
118	森 俊也	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	道の駅・美ヶ原高原の物販事業等の開発	物販事業（Veil）の開発、レクレーション事業（Atta）の検討	上田市	道の駅・美ヶ原高原	

No.	教員名	所属学部	対象活動	活動テーマ	実施概要（活動詳細等）	対象地域	連携して活動する主な団体等	備考
119	岡村 亮佑	社会福祉学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	戦後の日本における教育方法学の理論的な蓄積をもとに、その背後にある実践の具体像に迫りつつ、その意義と課題を検討する。また、授業観察の方法について学ぶとともに、学校訪問を行い、実際に授業観察を行う	学校参観、および授業観察と検討会	木島平村	木島平村立木島平小学校	専門ゼミナール・教育概論
120	岡村 亮佑	社会福祉学部	初年次ゼミ	地域におけるフィールドワークの実施及びそれをもとにしたレポート等の作成	施設見学とインタビュー	松本市	松本少年刑務所	
121	岡村 亮佑	社会福祉学部	初年次ゼミ	地域におけるフィールドワークの実施及びそれをもとにしたレポート等の作成	施設見学とインタビュー	飯山市	児童養護施設いいやま	
122	岡村 亮佑	社会福祉学部	初年次ゼミ	地域におけるフィールドワークの実施及びそれをもとにしたレポート等の作成	学校参観、および授業観察と検討会	上田市	上田市立中塩田小学校	
123	関 暁之	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	便利で安心な生活を目指したICTシステムの構築（遠藤チーム）	「デジタルアーカイブ化管理を支援するモジュール群」に係るメタデータのジャパンサーチへの登録	上田市	市民ICT推進センター	プロジェクト研究
124	関 暁之	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	便利で安心な生活を目指したICTシステムの構築（野倉チーム）	「長野の祭り」と地方創生を繋ぐ『信州おまつりナビ』の開発」に係るアプリ開発講座の準備	坂城町	坂城町	プロジェクト研究
125	関 暁之	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	便利で安心な生活を目指したICTシステムの構築（松下チーム）	「ハイエース車内画像を用いたAIによる乗車人数カウントシステムの開発」に係る幼稚園バスへのシステム適用に向けた調査	上田市	上田短期大学、上田短期大学附属幼稚園	プロジェクト研究
126	高橋 一秋	環境ツーリズム学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	ピッキオ「野鳥の森 ネイチャーウォッチング」視察	ピッキオのガイドツアー「野鳥の森ネイチャーウォッチング」に参加し、野鳥の森に暮らす動植物を利用したエコツーリズムについて学ぶ。また、「ピッキオが取り組む業務」と題したレクチャーを受けて、ピッキオが取り組んでいるエコツーリズムの特徴について学ぶ。	軽井沢町	株式会社ピッキオ	課題探求ゼミナール、専門ゼミナール、森・川・里の恵みクリエイター養成講座
127	高橋 一秋	環境ツーリズム学部	初年次ゼミ	別所温泉の視察	別所温泉のガイドツアーに参加し、観光地としての別所温泉の特徴を学ぶ。別所温泉の観光資源と地域・観光・環境との関りについて考え、学ぶ。	上田市	別所温泉観光ガイド	課題探求ゼミナール
128	高橋 一秋	環境ツーリズム学部	初年次ゼミ	ネイチャーゲーム体験（長野大学「恵みの森」）	ネイチャーゲームリーダーを招聘し、長野大学「恵みの森」でネイチャーゲームを体験し、自然の感じ方や見方を学ぶ。	上田市	公益社団法人日本シェアリングネイチャー協会	課題探求ゼミナール
129	高橋 一秋	環境ツーリズム学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	巢栗溪谷調査	巢栗溪谷に流れる武石川で楽しむことができる川遊びの場所と内容を把握するための現地調査を行う。	上田市	信州たけしのロマンと魅力を掘り起こし発展させる会	専門ゼミナール
130	高橋 一秋	環境ツーリズム学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	「望月少年自然の家」における自然体験	野外炊飯、キャンプファイヤー、クラフト体験、動植物観察を体験し、自然学校のスタッフに求められるスキルを習得する。	佐久市	長野県望月少年自然の家	専門ゼミナール
131	高橋 一秋	環境ツーリズム学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	たねぷろじえくと（被災地里山救済・地域性苗木生産・植栽プロジェクト）ワークショップの開催	ワークショップ⑧植栽地の整備、⑨苗木の植栽、⑩里山の育成を開催し、東日本大震災で被災した海岸防災林を再生するための植栽地の整備、植栽、植栽後の保育管理を実施する。	宮城県山元町	宮城県水産林政部森林整備課、山元町役場	専門ゼミナール

No.	教員名	所属学部	対象活動	活動テーマ	実施概要（活動詳細等）	対象地域	連携して活動する主な団体等	備考
132	塩津 博康	社会福祉学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	みんなねっと北信越ブロック家族会 精神保健福祉研修会 長野大会	精神障害者家族会の北信越ブロック大会の開催をスタッフとして協力・参画した。	長野県、新潟県、富山県、石川県、福井県	NPO法人長野県精神保健福祉会連合会、公益社団法人全国精神保健福祉会連合会	専門ゼミナール
133	高橋 一秋	環境ツーリズム学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	たねぷろじえくと（被災地里山救済・地域性苗木生産・植栽プロジェクト）植樹祭の開催	第11回たねぷろじえくと植樹祭を開催し、東日本大震災で被災した海岸防災林を再生するための植栽を行う。	宮城県山元町	宮城県山元町立坂元小学校、上田市塩田西小学校、セキスイハイム東北グループ、積水化学工業株式会社	専門ゼミナール、森・川・里の恵みクリエイター養成講座
134	高橋 一秋	環境ツーリズム学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	まちなかキャンパスうえだ市民向け講座・木育教室「木に学び・木で遊ぶ」の開催	まちなかキャンパスうえだ市民向け講座において、木育教室「木に学び・木で遊ぶ」を開催し、スギ・ヒノキ・カラマツの木材としての特徴を学び、このような地域材の活用について学び合う。	上田市	まちなかキャンパスうえだ	専門ゼミナール
135	高橋 一秋	環境ツーリズム学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	ひょうたん池復活プロジェクト	丸子北小学校の6年生が計画する「ひょうたん池復活プロジェクト」の実現を目指し、池を再生する方法やその池で飼育する生き物について学び合う。	上田市	丸子北小学校	専門ゼミナール
136	高橋 一秋	環境ツーリズム学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	越後妻有・冬季エコツーリズム視察	自然学校と博物館を視察し、雪国の自然を活かした自然体験や環境教育のプログラム・教材について学ぶ。大地の芸術祭「越後妻有の冬 2026」を視察し、「豪雪地帯の冬×里山×アート×まちづくり」について体験的に学ぶ。	新潟県十日町	あてま高原リゾート・ベルナティオ「森と水辺の教室ポポラ」（自然学校）、清津溪谷、越後松之山「森の学校」キョロロ（博物館）、まつだい郷土資料館&道の駅クロステン（大地の芸術祭「越後妻有の冬 2026」）	専門ゼミナール
137	高橋 一秋	環境ツーリズム学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	環境教育プログラム「お魚教室」の実施	ビオトープと水路を利用する水生生物の調査を行う。また、塩田西小学校の児童を対象に、環境教育プログラム「お魚教室」を実施し、身近な里地里山に生息する水生生物について学び合う。	上田市	上田市立塩田西小学校	専門ゼミナール
138	高橋 一秋	環境ツーリズム学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	坂城町講座&長野大学地域公開イベント：竹育教室「作って遊ぼう」	坂城町と上田市塩田平の小学校児童・保護者を対象に、竹育教室「作って遊ぼう」を開催する。竹で水鉄砲を作り・遊ぶといった体験を通じて、竹の利用や身近な放置竹林が抱える社会問題について学び合う。	上田市	上田市立中塩田小学校、上田市立東塩田小学校、上田市立塩田西小学校、坂城町立坂城小学校、坂城町立南条小学校、坂城町立村上小学校	専門ゼミナール、森・川・里の恵みクリエイター養成講座
139	高橋 一秋	環境ツーリズム学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	環境教育プログラム「畑のお野菜を食べちゃう動物は？」の実施	上田市民（幼児・児童・保護者）を対象に、環境教育プログラム「畑のお野菜を食べちゃう動物は？」を実施し、野生鳥獣による農作物被害について学び合う。	上田市	上田創造館	専門ゼミナール、森・川・里の恵みクリエイター養成講座

No.	教員名	所属学部	対象活動	活動テーマ	実施概要（活動詳細等）	対象地域	連携して活動する主な団体等	備考
140	高橋 一秋	環境ツーリズム学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	川遊び体験プログラムの実施	塩田西小学校の児童・保護者を対象に、川遊び体験プログラムを巢栗渓谷で実施し、川遊びを楽しむとともに、巢栗渓谷を活用したエコツーリズムの振興について考える。	上田市	上田市立中塩田小学校、信州たけしのロマンと魅力を掘り起こし発展させる会	専門ゼミナール、森・川・里の恵みクリエイター養成講座
141	熊谷 圭介	環境ツーリズム学部	その他一般科目	長野県企業局による保健休養地事業に見る高原リゾート開発の持続可能性	須坂市観光協会長（元峰の原高原観光協会長）古川茂紀氏による、峰の原高原保健休養地事業の歴史と、ペンションビレッジの現状と課題に関する講演、フィールドワークを実施。その後学生によるレポート発表を行った。	上田市 須坂市	峰の原高原観光協会 ペンションスタートライン	観光まちづくり事業論 継続
142	熊谷 圭介	環境ツーリズム学部	その他一般科目	上田城跡公園および城下町エリアのビジョン策定に向けた調査協力と提案	演習科目において、上田城の保存活用計画、城下町エリアビジョン策定と連携し、現状と課題を把握するための各種調査やワークショップへの参加、学生視点の計画策定・提言を実施。2月に上田市役所への報告会を開催した。	上田市	上田市 都市計画課 城郭整備室・櫓復元推進室 上田市教育委員会 城下町観光協会	観光まちづくり演習 継続 2026年度も継続 予定
143	熊谷 圭介	環境ツーリズム学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	旅行会社のDMC化と教育旅行形態の変化を実践的に学ぶ。加えて白馬の観光まちづくりをフィールドワーク	大手旅行会社や地域観光団体と連携し、東京の新渡戸文化中学校のスタディツアーの受け入れをサポート。具体的には学生がファシリテーターを実施。あわせて、白馬村八方や岩岳エリアの観光開発の現状と課題のレクチャーを受ける。	白馬村	JTB長野支店 新渡戸文化中学校 白馬村 大北農協	昨年度からの継続
144	熊谷 圭介	環境ツーリズム学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	妙高市の観光まちづくりのフィールドワークと提案支援	麗澤大学、筑波大学大学院等と連携し、地元の新井高校の生徒の学習を支援しながら、共同で妙高市の観光まちづくりの現状と課題を把握、提案のまとめを支援した。	新潟県 妙高市	麗澤大学 筑波大学大学院 妙高市	昨年度から継続 岡田客員教授が全体 コーディネート
145	熊谷 圭介	環境ツーリズム学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	上田市柳町の観光まちづくり事業のレクチャーと、学生による街歩きガイド	会津若松市七日町通りまちなみ協議会の視察を対象に、柳町観光事業者や上田市都市計画課等の協力をいただきながら、レクチャー、意見交換、まち歩き等を実施した。なお前年度（2024年度）には、学生が会津若松市七日町通りを視察し、地元リーダーからレクチャーを受けている。	福島県 会津若松市	会津若松市七日町通りまちなみ協議会 上田市都市計画課 上田市商工課 岡崎酒造株式会社 城下町観光協会	
146	熊谷 圭介	環境ツーリズム学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	道の駅・あおきを活かした地域振興策提案と、商品開発支援	道の駅・あおきフィールドワークし、村役場担当や道の駅駅長から現状と課題に関するレクチャーをうけるとともに、改善点について意見交換を実施。学生レポートに基づく提言を後日実施。また特産品タチアカネを活用した商品開発に関して、アイデア提言を行った。	青木村	道の駅・あおき 青木村商工観光移住課	タチアカネのそば殻を使った草木染タオルは商品化された。

No.	教員名	所属学部	対象活動	活動テーマ	実施概要（活動詳細等）	対象地域	連携して活動する主な団体等	備考
147	熊谷 圭介	環境ツーリズム学部	その他一般科目	寄附講座 「食文化産業とまちづくり」	長野大学の寄附講座・研究として「信州東信エリア／美食シティ教育研究プロジェクト」を推進。教育部門では寄附講座を開講。協働事業・研究部門では、地域の飲食・観光事業に関わる人材と事業の育成に向けたPBLを中心に取り組む。	上田市はじめ東信エリア	東急株式会社・東急グループ 岡崎酒造株式会社 株式会社大桂商店 斎藤ホテル株式会社 信田商事株式会社 長野県上田地域振興局 上田市農政部	
148	田中 法博	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	はだと化粧のアプリ開発	上田市の海野町のお肌の専門店「わかまつや」さんとコラボ	上田市海野町	わかまつや	KOSEとの共同特許
149	田中 法博	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	文化財の3DCG再現	上田市立博物館の文化財を3DCG再現	上田市	上田市立博物館	
150	丹野傑史	社会福祉学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	教育支援職の専門性の向上	LD等通級指導教室在籍児童を対象としたGSSTの実施	上田市	上田市立川辺小学校	長野大学でのGSSTの実施
151	丹野傑史	大学院総合福祉学研究科社会福祉学専攻	コースプロジェクト	実体把握	知的障害特別支援学級における自立活動の授業実践を通じた実態把握	上田市	上田市立第六中学校	
152	丹野傑史	社会福祉学部	その他一般科目	発達障害のある児童との関わり	LD等通級指導教室在籍児童を対象としたGSSTの実施	上田市	上田市立川辺小学校	
153	鈴木誠	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	地域マネジメントプロジェクト	上田市の企業等へインタビューをし、地域情報誌『てくてくうえだ』を制作	上田市	雪屋Conco Today's bánh mì ことぶき商店 小西屋 Tobari THE PITH	
154	井上景	社会福祉学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	子ども虐待の予防と支援	上田市で起きた乳児遺棄事件を端緒に、支援につながるケースと支援につながらないケースの対応についてインタビュー調査を実施した	長野市	長野県中央児童相談所	
155	井上景・相馬大祐	大学院総合福祉学研究科社会福祉学専攻	コースプロジェクト	児童相談所業務の困難性および人材の確保・育成・養成に関するアンケート調査	児相相談所の離職率の高さに着目し、離職防止に必要な要素について県内の児童相談所を対象に、長野県と共同でアンケート調査を実施した。	長野市	長野県こども・家庭課児童相談・養育支援室	
156	井上景	社会福祉学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	子ども虐待の予防と支援	上田市児童虐待防止講演会の企画に専門ゼミの学生にも参加させ、当日は教員と共にゼミ生の研究報告を行った。	上田市	上田市こども未来部	
157	片山 優美子	社会福祉学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	WRAP（元気回復行動プラン）、ストレングスマodelのケアマネジメント、未来語りのダイアログなどを用いて、対人コミュニケーションを獲得、また長野大学生としてどのような地域貢献ができるか検討、活動の企画・運営を行う	トントッフエスティバルへの参画	埼玉県飯能市	特定非営利活動法人ディーセントワーク・ラボ 、慶應義塾大学牛島ゼミ	専門ゼミナール
158	片山 優美子	社会福祉学部	初年次ゼミ	地域課題活動探索	学生たちが共通する課題をもちグループとなり地域活動を行い、学びを深めた	上田市	上田市社会福祉協議会	人間と社会の理解
159	片山 優美子	社会福祉学部	初年次ゼミ	地域課題活動探索	学生たちが共通する課題をもちグループとなり地域活動を行い、学びを深めた	上田市	就労継続支援B型事業所キミノタネ	人間と社会の理解
160	片山 優美子	社会福祉学部	初年次ゼミ	地域課題活動探索	学生たちが共通する課題をもちグループとなり地域活動を行い、学びを深めた	長野市	翔和学園	人間と社会の理解

No.	教員名	所属学部	対象活動	活動テーマ	実施概要（活動詳細等）	対象地域	連携して活動する主な団体等	備考
161	片山 優美子	社会福祉学部	初年次ゼミ	地域課題活動探索	学生たちが共通する課題をもちグループとなり地域活動を行い、学びを深めた	上田市	就労準備型放課後等デイサービスチャンス！！上田校	人間と社会の理解
162	片山 優美子	社会福祉学部	初年次ゼミ	地域課題活動探索	学生たちが共通する課題をもちグループとなり地域活動を行い、学びを深めた	上田市	上田市社会福祉協議会	人間と社会の理解
163	片山 優美子	社会福祉学部	初年次ゼミ	地域課題活動探索	学生たちが共通する課題をもちグループとなり地域活動を行い、学びを深めた	上田市	森の家 はらとうげ	人間と社会の理解
164	片山 優美子	社会福祉学部	初年次ゼミ	地域課題活動探索	学生たちが共通する課題をもちグループとなり地域活動を行い、学びを深めた	上田市	おけまる食堂	人間と社会の理解
165	片山 優美子	社会福祉学部	初年次ゼミ	地域課題活動探索	学生たちが共通する課題をもちグループとなり地域活動を行い、学びを深めた	上田市	ふれあいデイサービスうらら、うらら介護相談室、アトリエウララ	人間と社会の理解
166	片山 優美子	社会福祉学部	初年次ゼミ	地域課題活動探索	学生たちが共通する課題をもちグループとなり地域活動を行い、学びを深めた	上田市	多文化共生推進協会（AMU）	人間と社会の理解
167	片山 優美子	社会福祉学部	初年次ゼミ	地域課題活動	年間を通して「塩田地区高齢者システムケア実行会」の部会に参画した	上田市	塩田地域包括支援センター	人間と社会の理解
168	片山 優美子	社会福祉学部	その他一般科目	ウクライナの文化と社会情勢について	ウクライナの文化と社会情勢について学びを深めるため、大使館の書記官をお呼びして学びを深めた	ウクライナ	ウクライナ大使館	専門ゼミナール/人間と社会の理解
169	鈴木 由美子	社会福祉学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	農福連携の実施現場から学ぶ	障害者就労支援施設の利用者とともに野菜の収穫を行った	長野市	社会福祉法人くりのみ園	専門ゼミナール
170	鈴木 由美子	社会福祉学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	障害者入所施設の行事参加を通して施設運営を学ぶ	障害者入所施設のクリスマス会実施補助	小諸市	社会福祉法人小諸学舎	専門ゼミナール
171	市川 文彦	企業情報学部	初年次ゼミ	千曲川、菅平高原、諏訪湖、塩田平を対象とする環境空間の特性調査と小水力発電の設定可能性に関する調査	左記の各地域の実地調査の実施	上田市・上諏訪町	自然エネルギー上小ネット、うえだ環境市民会議	課題発見ゼミⅡ
172	市川 文彦	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	県環境部・県上田地域振興局主催の、ゼロカーボンミーティング in UEDAへの参加、チーム別議論と、ゼミ共同研究成果の提案。	10月実施の左記ミーティングの議論、当ゼミ提案（政策効果の見える化、経済的動機のスステナブル活動への導入）が「長野県ゼロカーボン戦略見直し」（11月に県知事へ提出）へ反映された。	上田市	長野県環境部、長野県上田地域振興局	プロジェクト研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 環境ツーリズム学部・久保木専門ゼミ、信州大学繊維学部・環境学生委員会も提携して参加。
173	市川 文彦	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	うえだ環境市民会議・<環境をよくしたいひと大集合2025>で、ゼミ共同研究「再生可能素材を用いた商品企画提案Ⅲ（生活用品）」を報告	小家具3種、小学生向け教育用ジオラマの提案	上田市	コムパックシステム株式会社、うえだ環境市民会議	プロジェクト研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
174	市川 文彦	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	コムパックシステム株式会社への「再生可能素材を用いた商品企画提案会Ⅲ（生活用品）」を実施し、同社経営陣へ説明。	小家具3種、小学生向け教育用ジオラマの提案	上田市	コムパックシステム株式会社	プロジェクト研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
175	市川 文彦	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	自然エネ上小ネット・第58回情報交流会で、ゼミ共同研究「再生可能素材を用いた商品企画提案Ⅲ（生活用品）」を報告	小家具3種、小学生向け教育用ジオラマの提案	上田市	コムパックシステム株式会社、自然エネ上小ネット	プロジェクト研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
176	市川 文彦	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	環境国際学生会議@大阪・関西万博2025の開催報告会	左記の国際学生会議での当ゼミの報告学生、上田高校、信州大学の報告学生（上田グリーン・アクションチーム）による万博会議の概要説明と質疑を実施。市民、専門家、県環境部スタッフ、報道関係者が参加。	上田市	上田高校U-EFS、信州大学学生環境委員会、信州民報、信濃毎日新聞、上田ケーブルビジョン。	プロジェクト研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ

No.	教員名	所属学部	対象活動	活動テーマ	実施概要（活動詳細等）	対象地域	連携して活動する主な団体等	備考
177	市川 文彦	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	ものづくりフェア千曲2025での、展示支援	左記のフェアの企業ブースの展示内容を、当ゼミ生が説明業務として担当した。	千曲市	千曲市産業支援センター、ものづくりネット千曲、戸倉・上山田商工会	プロジェクト研究 I・II・III
178	市川 文彦	企業情報学部	専門ゼミ・プロジェクト研究	地域貢献/地域活性化学生フォーラム2025でのゼミ活動報告	左記のフォーラムにて、主催者・高等教育コンソーシアム信州から得た2025年度学生活動支援金による、当ゼミを中心とするく上田グリーン・アクションチームの活動内容を報告した。	松本市	高等教育コンソーシアム信州・事務局	プロジェクト研究 I・II・III
179	箱山 洋	淡水生物学研究所	研究活動	9月8-12日：SEAFDEC研修生1名（Dr. Dwi Rizki Septiana）の受け入れ「熱帯ウナギの環境DNA分析法および環境DNA濃度から生物量推定手法の習得」		東アジア・全国	SEAFDEC	
180	箱山 洋	淡水生物学研究所	研究活動	9月12日：Hakoyama, H. (2025). Confidence intervals for extinction risk: validating population viability analysis with limited data. arXiv preprint. https://doi.org/10.48550/arXiv.2509.09965		全世界		
181	箱山 洋	淡水生物学研究所	研究活動	9月15日：FAOがCITES提案種の評価報告書を公表		東アジア・全国	FAO	
182	箱山 洋	淡水生物学研究所	研究活動	9月15日：FAO専門家パネルによる提案35の評価報告書（仮訳）		東アジア・全国	FAO	
183	箱山 洋	淡水生物学研究所	研究活動	9月16-18日：SEAFDEC共通ポジション会合に出席（タイ・バンコク）（箱山依頼出張）Regional Technical Consultation on Development of the ASEAN-SEAFDEC Common Positions on the Proposed Listing of Commercially-exploited Aquatic Species into the CITES Appendices Bangkok, Thailand 16-18 September 2025		東アジア・全国	SEAFDEC	
184	箱山 洋	淡水生物学研究所	研究活動	2025-09-21 R package CRAN 採択（箱山）：extr: Extinction Risk Estimation https://cran.r-project.org/web/packages/extr/index.html https://hakoyamah.github.io/extr/		全世界		
185	児玉紗希江	淡水生物学研究所	研究活動	9月23日：上田西高校第8回UNMP（児玉、箱山）		千曲川		
186	箱山 洋	淡水生物学研究所	研究活動	9月29-10月3日：Dr. Arif Wibowo, BRIN所長：The Director of the Center for Aquatic Conservation Research in Indonesia (BRIN)の淡水研訪問。共同研究に関する打ち合わせ等		インドネシア	BRIN	
187	L. Faulks	淡水生物学研究所	研究活動	L. Faulks, A. Daryani, and H. Hakoyama. Panmixia in anguilla eels: a meta-analysis. 2025. Fish and Fisheries 0:1-14 http://doi.org/10.1111/faf.70007		全世界		
188	箱山 洋	淡水生物学研究所	研究活動	第27回河川生態学術研究発表会 2025年11月13日 口頭発表「河川における生息地連続性の重要性 — 河川生態系への影響評価および保全方策 —」発表者：箱山 洋（千曲川・信濃川研究グループ代表）ポスター発表「河川における生息地連続性の重要性 — 河川生態系への影響評価および保全方策 —」箱山 洋「信濃川の魚類多様性と環境の関係：生息地連続性の理解に向けて」児玉 紗希江・児玉 建・Leanne Faulks・Alessandra Cera・箱山 洋「River fragmentation at the local scale: effects on biodiversity」Leanne Faulks・Alessandra Cera・児玉 紗希江・箱山 洋「Spatial and temporal variations of community-level profile of epilithic biofilm for assessing disturbances」Alessandra Cera「千曲川中流域におけるダムと水質・微生物・魚類相の関係」児玉 建・小原 瑞月・花岡 良信・羽田 皇喜・児玉 紗希江・Leanne Faulks・箱山 洋「Estimating Fish Density from Downstream eDNA Reads in an Experimental Waterway」小原 瑞月・児玉 建・箱山 洋「ダム位置情報を加えた国交省河川データ統合による魚類相—環境関係の解析」児玉 建・児玉 紗希江・Leanne Faulks・豊田 政史・箱山 洋		千曲川		
189	箱山 洋	淡水生物学研究所	研究活動	Hiroshi Hakoyama. Experience from Japan in Managing the Japanese Eel (<i>Anguilla japonica</i>): Implications for Tropical Anguillid Eels in ASEAN (Rev. 2) Agenda 7-2: Project End Meeting on Development of Stock Assessment Methods and Strengthening of Resources Management Measures for Tropical Anguillid Eel in Southeast Asia, 30-31 October 2025, Bangkok, Thailand		東アジア・全国		

No.	教員名	所属学部	対象活動	活動テーマ	実施概要（活動詳細等）	対象地域	連携して活動する主な団体等	備考
190	箱山 洋	淡水生物学研究所	研究活動	Hiroshi Hakoyama. Decline / = Extinction Risk: What the Data Say on Japanese Eel Regional Technical Consultation on Development of the ASEAN-SEAFDEC Common Positions on the Proposed Listing of Commercially-exploited Aquatic Species into the CITES Appendices, 16-18 September 2025, Bangkok, Thailand		東アジア・全国		
191	箱山 洋	淡水生物学研究所	研究活動	Hiroshi Hakoyama. SM04/Doc08: The Overview of Japanese Eel catch and scientific activities (Japan). The 4th Scientific Meeting on Japanese Eel and Other Relevant Eels, Mita Kaigisho, Tokyo, Japan, June 16-17, 2025		東アジア・全国		
192	箱山 洋	淡水生物学研究所	研究活動	Hiroshi Hakoyama. SM04/Doc13: A review of feedback management methods based on population dynamics models: Towards management of farmed glass eel. The 4th Scientific Meeting on Japanese Eel and Other Relevant Eels, Mita Kaigisho, Tokyo, Japan, June 16-17, 2025		東アジア・全国		
193	Huỳnh Quang Thiện	淡水生物学研究所	研究活動	Huỳnh Quang Thiện et al. Guidelines for the morphological identification of glass eels endemic to East Asia. The 4th Scientific Meeting on Japanese Eel and Other Relevant Eels, Mita Kaigisho, Tokyo, Japan, June 16-17, 2025		東アジア・全国		
194	箱山 洋	淡水生物学研究所	研究活動	箱山 洋 千曲川の恵みの会 研究発表 2025/10/7		千曲川		
195	児玉 建	淡水生物学研究所	研究活動	児玉 建 千曲川恵の会 研究発表 2025/10/7		千曲川		
196	岡村亮佑	社会福祉学部	研究活動	自閉症・情緒障害特別支援学級におけるカリキュラム・マネジメントに関する研究	東御市立和小学校での授業観察と授業分析	東御市	東御市教育委員会	
197	岡村亮佑	社会福祉学部	研究活動	軽井沢風越学園におけるカリキュラム開発伴走	軽井沢風越学園におけるカリキュラム開発に際して、授業観察および13年一貫カリキュラム構築のための共同研究、カリキュラム・(リ) デザインシートの構築など	軽井沢町	軽井沢風越学園	
198	矢島正男	共創情報科学部	研究活動	ミニマルファブの産業応用に関する調査	産総研CPS研究センターのパイロットライン視察と地方産業への波及状況ヒアリング	東京都台東区	ミニマルファブ推進機構	
199	矢島正男	共創情報科学部	研究活動	ミニマルファブの産業応用に関する調査	産総研つくば中央のミニマルパイロットライン視察と推進機構への加入に関する相互の情報交換および地域産業への応用事例ヒアリング	つくば市	ミニマルファブ推進機構	
200	矢島正男	共創情報科学部	研究活動	半導体業界の人材育成の現状と課題の調査	半導体人材育成フォーラム/水戸工業/タカノでのヒアリングと情報交換	千代田区	経済産業省関東経済局/水戸工業/タカノ株式会社	
201	矢島正男	共創情報科学部	研究活動	地域企業の半導体事業の現状と人材ニーズの調査	エプソン諏訪南事業所の半導体プロセス視察と技術系社員とのディスカッションを通じ、教育現場へのニーズを調査	富士見町	セイコーエプソン諏訪南事業所/経済産業省関東経済局	
202	矢島正男	共創情報科学部	研究活動	地域企業の半導体事業の現状と人材ニーズの調査	ファスフォードテクノロジーの半導体プロセス装置開発・設計製・造状況視察と業界動向のヒアリングおよび大学教育へのニーズを調査	南アルプス市	ファスフォードテクノロジー株式会社/経済産業省関東経済局	
203	矢島正男	共創情報科学部	研究活動	地域企業の半導体事業の現状と人材ニーズの調査	新光電気工業の半導体パッケージ開発および製造ラインの視察と業界動向のヒアリングおよび大学教育へのニーズを調査	長野市/千曲市	新光電気工業株式会社/経済産業省関東経済局	

No.	教員名	所属学部	対象活動	活動テーマ	実施概要（活動詳細等）	対象地域	連携して活動する主な団体等	備考
204	矢島正男	共創情報科学部	研究活動	半導体業界および同業界におけるアカデミアの動向ならびに人材育成トレンドの調査	高専/enSET事業/広島大などの事例取材と先端パッケージ開発などの後工程技術を重点的に視察。また、画像検査技術の限界と今後の開発トレンドを議論。	台東区	SEMI（国際半導体製造装置材料協会）Japan	
205	矢島正男	共創情報科学部	研究活動	半導体業界の人材育成の現状と課題の調査	半導体人材育成フォーラム聴講と現状のヒアリングなど	千代田区	経済産業省関東経済局	
206	塩津博康	社会福祉学部	研究活動	障害やメンタルヘルス不調に起因して人と企業が抱える労働・社会保険問題の解決を目指したサービス実装研究（障害年金の請求支援サービス編）	精神・知的・発達障害を理由とした障害年金に関するコンサルティングと、当事者・家族からの相談に応じた。相談回数は多数。	長野県全県	千曲市、千曲市社会福祉協議会、上田市社会福祉協議会、特定非営利活動法人長野県精神保健福祉会連合会	
207	塩津博康	社会福祉学部	研究活動	障害やメンタルヘルス不調に起因して人と企業が抱える労働・社会保険問題の解決を目指したサービス実装研究（組織運営コンサルテーション編）	社会福祉法人長野県社会福祉協議会 社会福祉施設相談・派遣等事業アドバイザーとして活動した。	長野県北信地域	社会福祉法人長野県社会福祉協議会	
208	塩津博康	社会福祉学部	研究活動	障害やメンタルヘルス不調に起因して人と企業が抱える労働・社会保険問題の解決を目指したサービス実装研究（人事労務管理コンサルティング編）	社会福祉法人等に対して人事労務コンサルティングを行った。	長野県北信地域、東信地域	守秘義務があるため未回答	
209	塩津博康	社会福祉学部	研究活動	障害やメンタルヘルス不調に起因して人と企業が抱える労働・社会保険問題の解決を目指したサービス実装研究（障害年金の請求支援サービス編）	障害福祉サービス事業所と協働で「就労支援と障害年金」をテーマにセミナーを開催した。	長野県北信地域、東信地域	株式会社総合キャリアトラスト SAKURA 長野南センター	
210	高橋 一秋	環境ツーリズム学部	研究活動	たねぷろじえくと（被災地里山救済・地域性苗木生産・植栽プロジェクト）	環境教育プログラムと教材を開発し、小学校と長野大学でワークショップを開催した。	長野県上田市、宮城県山元町	上田市立塩田西小学校、宮城県山元町立坂元小学校、セキスイハイム東北グループ、積水化学工業株式会社、被災地里山救済・地域性苗木生産ネットワーク	
211	高橋 一秋	環境ツーリズム学部	研究活動	ツキノワグマプロジェクト（種子散布者・林冠ギャップ創出者としてのツキノワグマの役割）	種子散布者・林冠ギャップ創出者としてのツキノワグマの役割を把握するために、ツキノワグマにカメラ付きGPS首輪を装着し、追跡する調査を行った。	長野県軽井沢町、群馬県嬭恋村	特定非営利活動法人ピッキオ、国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所、総合地球環境学研究所	
212	高橋 一秋	環境ツーリズム学部	研究活動	浅間山プロジェクト（地球温暖化が相利共生ネットワークに与える影響）	ツキノワグマの生息地を保全しつつ、ツキノワグマを活用したエコツーリズムの在り方、ツキノワグマの保全について検討を行った。	長野県軽井沢町、群馬県嬭恋村	特定非営利活動法人ピッキオ	
213	高橋 一秋	環境ツーリズム学部	研究活動	木育プロジェクト（木育教材の開発）	木育教材を作製した。	長野県富士見町	MORITSUGU	
214	角田 裕志	共創情報科学部	研究活動	再野生化に関する国際共同研究	再野生化（rewilding）の先進地域であるイギリスでの学術研究・実践事業について把握するために、参与観察や関係者へのインタビュー調査を行った。	英国（ロンドン・スコットランド）	立命館大学政策科学部、Zoological Society of London（ロンドン動物学協会）	
215	早坂淳	社会福祉学部	研究活動	ウェルビーイングとコミュニティ・スクールの相関分析	多様な当事者・関係者との連携・協働とともに「2025CSシンポジウム@長野大学」と題したシンポジウムを実施した。	長野県	長野県教育委員会（共催）、長野県PTA連合会（後援）、上田市教育委員会（実施補助）	
216	満尾世志人	環境ツーリズム学部	研究活動	棚田景観における水生生物の群集構造規定要因及びビオトープ管理手法に関する研究	造成されたビオトープの管理手法構築	長野県上田市	稲倉棚田保全委員会	
217	満尾世志人	環境ツーリズム学部	研究活動	塩田地区ため池群における自然資源活用に関する基礎的研究	ため池における管理手法と水生生物の関係解明	長野県上田市	ため池を愛する会、上田市塩田平土地改良区	

No.	教員名	所属学部	対象活動	活動テーマ	実施概要（活動詳細等）	対象地域	連携して活動する主な団体等	備考
218	満尾世志人	環境ツーリズム学部	研究活動	千曲川水系における外来生物の最適管理戦略	河川及び河川敷における外来生物の生息状況把握	長野県	上小漁協、千曲川河川管理事務所	
219	渡辺毅	共創情報科学部	研究活動	太鼓台位置情報アプリによる地域祭りの観光を支援するICTの研究	香川県観音寺市、愛媛県四国中央市、愛媛県西条市における著名な祭礼において、位置情報等センシングと可視化の実証実験を行い、地域祭りの観光支援研究を実施した。	香川県、愛媛県	株式会社STNet	
220	渡辺毅	共創情報科学部	研究活動	高齢者見守り装置の開発	位置情報送信装置を用いた、高齢者等行方不明対策のための見守り装置及びアプリの開発。	長野県	秘密保持契約に基づく	
221	渡辺毅	共創情報科学部	研究活動	移動することのユニバーシティのための基礎研究	バスに位置と車内状況を見守る装置を取り付け、運行を支援する仕組みの開発に着手した。	上田市	上田短期大学附属幼稚園	
222	青木雄一	社会福祉学部	研究活動	就労継続支援B型事業所における利用者の主観的幸福感とその形成に影響を与える資源に関する探索的研究	分野横断型プロジェクトの一環として、桑の実を利用した第6次産業を営む法人において職員及び利用者8名に対してインタビュー、アンケート調査、参与観察を行った。	上田市	NPO法人 エリスン	
223	青木雄一	社会福祉学部	研究活動	地域の小・中学校における通級指導教室に通う教育的ニーズを有する児童生徒を対象とした実態把握の試み	大学院コースプロジェクトの一環として実施した。川辺小学校、第六中学校の通級指導教室に通う児童生徒を対象として、大学院生3名が複数回の参与観察を通じて自立活動の指導の観点から対象児の実態把握を行い、丹野先生、青木のファシリテートのもと、その成果と課題を整理した。	上田市	川辺小学校、第六中学校	
224	片山 優美子	社会福祉学部	研究活動	精神障害者の一般企業への就職・定着支援に関する研究	企業等に対する計3回の精神障害者と共に働く企業に「個人と組織の相互作用を導くコミュニケーション研修」を実施し、介入前後におけるアプローチの学びに関する違いをアンケート調査にて実施した	上田市	特定非営利活動法人ディーセントワーク・ラボ/エスティーム教育研究所	
225	片山 優美子	社会福祉学部	研究活動	精神障害者の一般企業への就職・定着支援に関する研究	長野県における中小企業へのインタビュー調査を実施	長野県		
226	片山 優美子	社会福祉学部	研究活動	精神障害者の一般企業への就職・定着支援に関する研究	精神障害者の雇用に関する講演を実施し、参加者に対するアンケート調査を実施した	上田市	オアシス千曲	
227	片山 優美子	社会福祉学部	研究活動	精神障害者の一般企業への就職・定着支援に関する研究	日本発達障害学会にて発表「就職支援に関するアプローチの自由記述における発達・知的・精神障害の相違に関する分析」	新潟		
228	市川 文彦	企業情報学部	研究活動	地域/地球環境保全と地域経済の展開の両立を巡る、真の持続的成長の具体化の研究	自然エネルギー上小ネット「2025年定期総会」特別講演	上田市	自然エネルギー上小ネット	
229	市川 文彦	企業情報学部	研究活動	<上田グリーン・アクションチーム>の組織化と大阪・関西万博での環境国際学生会議開催に関する事例報告	万博研究会	京都府京都市	万博研究会	
230	市川 文彦	企業情報学部	研究活動	地域社会から国際社会へのメッセージ発信法：環境対応を巡って	万博研究会	東京都港区	万博研究会	
231	市川 文彦	企業情報学部	研究活動	地域での学生の活動と発信について：コメント	地域貢献/地域活性化学生フォーラム2025	松本市	高等教育コンソーシアム信州・事務局	